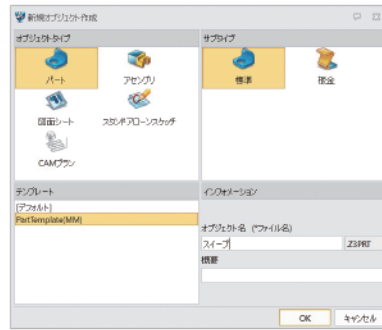


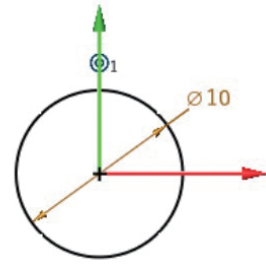
●スweep

スケッチを指定した軸に掃引しソリッド形状を作成します。

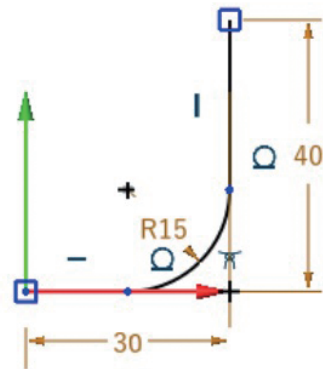
ファイルを新規作成します。
ファイル名は「スweep」でOK。



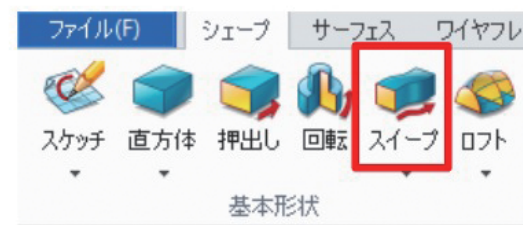
- YZ平面にスケッチを作成します。円(半径)を直径10mmで書く。これは断面形状となります。
※円ウィンドウで直接入力すると早い



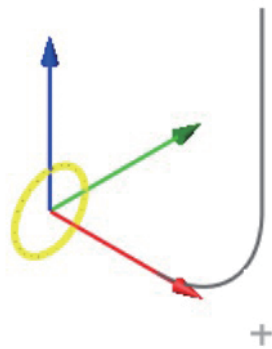
- XZ平面にスケッチを作成します。これはスweepされる形状の中心線となります。



- [シェープ]-[スweep]をクリックします。



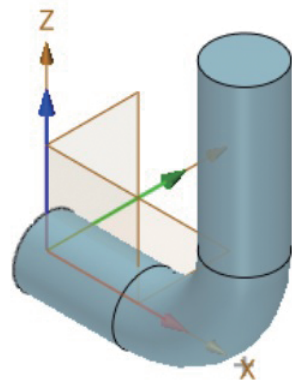
- YZ平面に作成したスケッチをクリックします。



- マネージャを編集します。プロファイルP1には自動的に5.でクリックした断面スケッチが選択されています。パスP2に3.で作成した中心線を選択します。



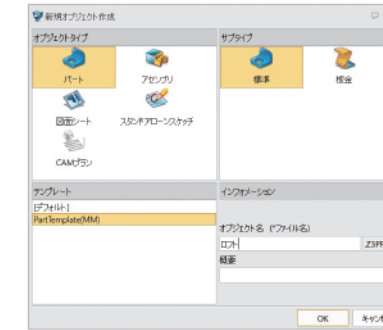
- ソリッドモデルが完成しました。保存して閉じます。



●ロフト

スケッチを複数用いソリッド形状を作成します。

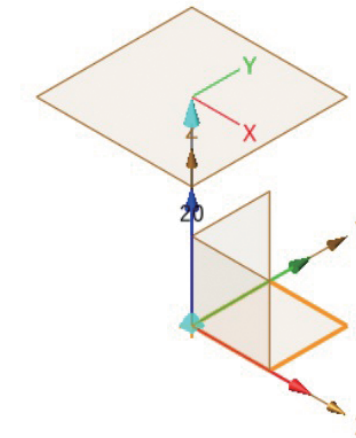
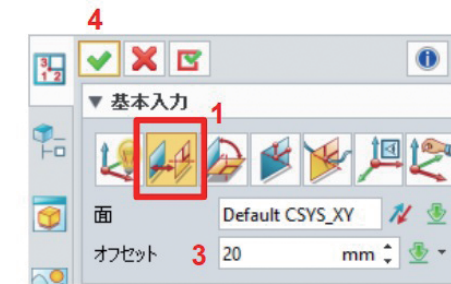
ファイルを新規作成します。
ファイル名は「ロフト」でOK。



- [シェープ]-[データム平面]をクリックします。



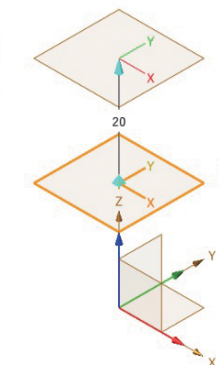
- マネージャで[オフセット平面]をクリック、XY平面を選択します。オフセット距離を「20」とします。OKでコマンドを終了します。「平面1」が作成されました。



- [シェープ]-[データム平面]をクリックします。



- 「平面1」を選択します。オフセット距離を「20」とします。OKでコマンドを終了します。「平面2」が作成されました。



- XY平面にスケッチを作成します。

